

父母について

受験日：平成 25 年 3 月 30 日

西東京地区本部

浜田山支部

伊藤 千優

父や母の事を大切な存在だと思えます。父はいつも働いたり勉強を教えたりしてくれます。母は、いつも家事をしてくれます。私が一年生の秋に「空手をやりたい。」と言ったら「お父さんと、千優と大樹でやるか。」と父が言ってくれました。それで空手を始めました。その時、これから空手をがんばろうと心にちかいました。

私は、よく本部長や黒帯の人や父に力が入っていないと言われました。一生けん命がんばると、もう一息だよといわれほめられました。黒帯になると本部長や黒帯の人達の見目が色帯のときよりきびしくなります。だから力を出し切ろうと思います。

父や母はいつも私の事を支えてくれます。父や母が苦しい時、悲しい時、これからは私が支えられるようになりたいです。